

1. 次期医学部附属病院長

氏 名 : 坂田 泰史

任 期 : 令和8年4月1日～令和10年3月31日（新任）

2. 任命理由

病院長選考におけるこれまでの経過、推薦理由書等に基づく審査及び本人への面談から、医療クオリティ審議委員会委員や副病院長を歴任することで得られた医療安全管理をはじめとする病院の管理・運営に関する経験により、現在の阪大病院の現状とミッション（再開発事業、医師の働き方改革の遂行等）を果たすための課題を明確に把握していること、阪大病院の発展のために強いリーダーシップを発揮することが期待できることから次期病院長として任命することを決定した。

3. 選考過程

令和 7年 7月 9日 大阪大学医学部附属病院長候補者選考会議（以下「選考会議」という。）を開催し、「医学部附属病院長に求められる資質及び能力に関する基準」を策定

令和 7年 7月18日 大阪大学医学部附属病院長候補者選考規程（以下「選考規程」という。）第4条第1項、第2項に基づき、選考会議から医学系研究科、選考会議委員に対して病院長候補適任者の推薦を依頼

令和 7年10月27日 選考会議を開催し、医学系研究科選挙公示に基づく、病院長候補適任者について、資質や能力を選考会議で確認

令和 7年11月13日 医学系研究科教授会にて3名の病院長候補適任者を選出

令和 7年11月17日 医学系研究科から選考会議に対して、病院長候補適任者3名を順位を付して推薦

令和 7年12月 4日 選考会議を開催し、選考会議委員による病院長候補適任者の推薦がなかったことを確認
更に医学系研究科から提出のあった病院長候補適任者3名の推薦理由書等に基づき審査及び意見交換を行い、「医学部附属病院長に求められる資質及び能力に関する基準」に合致する3名を病院長候補者として総長に推薦することを決定

令和 8年 1月 9日 総長が、選考会議から推薦のあった病院長候補者3名に対し、推薦理由書等に基づく審査及び本人への面談を実施し、上記の者を次期医学部附属病院長に決定